

科目名	医療経済学	code number : HPM-BIZ 211	選択	2 単位
-----	-------	------------------------------	----	------

科目責任者	中田 善規 教授						
配当年次	1・2年次	配当学期	前期(後半)	曜日・時限	月曜 3,4時限	授業方法	講義

1. 授業の概要

医療は大きな社会システムの一部である。その医療を正確に分析するには社会システム分析ツールである経済学が必要である。特にミクロ経済学は絶対不可欠な分析ツールである。また医療経済学で語られる言葉も大半は厳密な経済学的定義があり、それを正確に理解しておくことが有意義な議論の第一歩となる。本講ではすべての基礎となるこの古典的ミクロ経済学を初歩から徹底的に理解し、それを医療に的確に応用できるようになることを目標とする。具体的には初級ミクロ経済学を医療者向けにアレンジして解りやすく時間をかけて講義する。さらに現在社会問題となっている医療問題を取り上げて、ミクロ経済学的分析を応用して問題の経済学的原因を議論する。

2. 授業の到達目標

【一般目標(GIO)】

1.経済学的思考を公衆衛生学に応用する。

【行動目標(SBO)】

1.ミクロ経済学的ツールを用いて医療問題を分析できる。

2.現在日本が直面する医療に関する問題を経済学的視点から理解し、解決方法を提示できる。

3. 成績評価の方法および基準

- (1)積極的な授業参加、討論の論点の把握と対応力:50%
(2)講義内でのテスト:50%

4. 教科書・テキスト

・Mankiw NG. Principles of microeconomics. 8th Ed. Cengage Learning, Mason, OH. 2017 (訳本:マンキュー経済学第3版ミクロ編、東洋経済新報社 2013)

5. 参考書

- ・柿原浩明 入門医療経済学。日本評論社、2005年
・その他一般的なミクロ経済学教科書

6. 事前事後学修の内容およびそれに必要な時間

- ・教科書の各章を当該授業までに熟読し、授業中に行う議論の準備をする。
(①②などは教科書の予習すべき章を示す。)
・当該期間に30時間以上の予復習が必要。

7. その他履修上の注意事項

- ※授業計画:講義とグループワーク、討論を適宜組み合わせる。
・試験やレポートに対し、講義の中での解説等のフィードバックを行う。
・この科目と学位授与方針との関連をカリキュラムマップを参照し理解すること。

<授業計画>

医療経済学

回数	日付	時限	担当者	授業内容
1	6/15(月)	3	中田 善規 教授	導入:医療と経済学①
2	6/15(月)	4	中田 善規 教授	経済学的思考・相互依存と交易の利益②③
3	6/22(月)	3	小林 廉毅 講師(非)	不確実性と保険1
4	6/22(月)	4	小林 廉毅 講師(非)	不確実性と保険2
5	6/29(月)	3	中田 善規 教授	医療の需要・供給と平衡④⑥
6	6/29(月)	4	中田 善規 教授	医療の弾力性⑤
7	7/13(月)	3	中田 善規 教授	医療消費者・医療生産者と市場効率⑦
8	7/13(月)	4	中田 善規 教授	税のコスト⑥⑧
9	7/20(月)	3	中田 善規 教授	外部性・公共財と共有資源⑩⑪
10	7/20(月)	4	中田 善規 教授	患者の需要理論(消費者選択理論)⑫
11	7/27(月)	3	中田 善規 教授	医療の生産理論・生産費用⑬
12	7/27(月)	4	中田 善規 教授	完全競争市場での医療の価格と生産⑭
13	8/3(月)	3	中田 善規 教授	独占での医療の価格と生産⑮
14	8/3(月)	4	中田 善規 教授	独占的競争と寡占の下での医療の価格と生産⑯⑰
15	8/3(月)	5	中田 善規 教授	まとめとテスト